

A夫さんの全身状態および
骨折部位の観察や、
内服管理をする

診療の補助

看護師①

A夫さんの入浴介助や
排泄介助など、生活上の
援助をする

療養上の世話

看護師②

面会に来られた家族の
話を聴く

家族の援助

看護師③

転院先の病院または
施設に、A夫さんの
情報を申し送る

シームレスな援助の 提供のための情報伝達

看護師④

A夫さんに、今後についての
希望や不安を聴く

心理的援助および 転院・退院に向けた 多職種との情報共有

看護師⑤

転院後、A夫さんが少しでも
早く退院できるよう、排泄や
入浴など、A夫さん自身で
できる方法を考え実施する

自立を促す援助

看護師⑥

食事摂取状況や
検査データなどから
A夫さんの栄養状態を
評価し、目標となる
栄養素量を設定する。

栄養状態の評価

管理栄養士 ①

A夫さんの病態に合った
食事量・形態の選択や
経腸栄養剤の提案など
目標栄養量を確保できる
ようにサポートを行う。

栄養管理

管理栄養士 ②

A夫さんの病態に合った
料理や献立をもとに、
食品の選び方や食べ方の
コツ、調理の工夫などを
提案する。

栄養指導

管理栄養士 ③

転院先の病院または施設
に、A夫さんの入院中の
栄養管理に関する情報を
共有する。

栄養情報の提供

管理栄養士 ④

A夫さんやご家族に
今後、食事療法を実践する
上で難しいこと、不安なこと
を聴き、実際の生活に
寄り添えるようサポートする。

転院・退院に向けた支援

管理栄養士 ⑤

A夫さんやD子さんと面接し、生活面や人間関係などの相談に応じ、解決すべき生活課題をA夫さんやD子さんらと一緒に考える

相談援助・助言

社会福祉士①

A夫さん、D子さんそれぞれに対して、どのように治療を受けたり、生活をしていきたいかの意向(希望)を聴く

意思決定支援・
意思尊重

社会福祉士②

A夫さんのリハビリ・退院に向けた方針を協議するためのカンファレンス(検討会議)を開催する

コーディネーション
(検討機会の調整)

社会福祉士③

A夫さんやD子さんら家族の考えや意向を、主治医ら医療専門職に対して、代弁し、治療方針に反映する

代弁・権利擁護

社会福祉士④

A夫さんやご家族とリハビリテーションの継続について相談し、リハビリ専門病院への転院について検討・調整する

転院（退院）支援

社会福祉士⑤

A夫さんやご家族に、在宅介護サービスについて紹介し、在宅生活を支援する方法を提案する

福祉サービスの
利用支援

社会福祉士⑥

入院中のA夫さんに声をかけるなかで、入院中、退院後などに関する思いを聴く。希望があれば定期的に面談の時間を設ける

心の相談・援助

公認心理師①

A夫さんの入院中の様子観察や面談を通して、持っている力や周囲からのサポートも含めて心理的状态をアセスメントする

心理アセスメント

公認心理師②

入院という環境変化で生じやすい心の不調や対処法について伝える

心の健康に関する教育

公認心理師③

D子さん自身に相談先があるか、心の健康が保たれているか、話をする

家族の状況の アセスメント

公認心理師④

D子さんとの面談や他の患者家族同士の家族会等を通して、Dさんが現状をどう思っているか否定せずに聴き、孤立を防ぐ

家族の相談・援助

公認心理師⑤

関節可動域や筋力など
身体機能の改善、歩行能力
など基本的動作能力の
改善を図る

運動療法

理学療法士①

入院前の生活の様子や
自宅環境について聴取
および情報収集し、
理学療法の目標設定を行う

社会的背景について 情報収集・共有

理学療法士②

多職種カンファレンスにて
リハビリテーションの
目標設定を行う

多職種との情報共有

理学療法士③

介助方法、自主トレーニング、
日常生活動作の注意点の
指導を行う

患者教育・家族指導

理学療法士④

転院先の病院・施設、
退院後のサービス担当者に
入院中のリハビリテーション
について情報提供する

情報提供

理学療法士⑤